

イオンから電子マネー「WAON（ワオン）」が生まれます

- ◇ 2007年4月下旬より、イオンの電子マネー「WAON」を発行し、同時にイオンの店舗での利用を開始します
- ◇ 2008年度中に全国のイオン、約23,000店舗（テナント含む）に広がります
- ◇ イオンで「Suica」「PASMO」「アイiD」に加え、「WAON」と4つの決済サービスがご利用いただけます
- ◇ お客さまご自身の使い方にあわせ、それぞれが特徴を持った、3種類の「WAON」対応カードからお選びいただけます

イオンは、お客さまの利便性の向上に寄与することをめざし、“誰でも気軽にご利用いただける”電子マネーの発行に向けて準備を進めてまいりました。このたび、発行する電子マネーの名称を「WAON（ワオン）」と決定し、2007年4月下旬より発行、同時に首都圏ならびに新潟県の一部のジャスコ、マックスバリュ、イオンスーパーセンター、カルフルなど、約100店舗（予定）でのご利用を開始いたします。

イオンは、2007年2月1日（木）より、東日本旅客鉄道株式会社と株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモが共同開発した共通インフラ（共用リーダー/ライター及び共通利用センター）を導入し、「Suica」とケータイクレジット「iD」の本格的な展開を進めてまいりました。このたび発行を開始する「WAON」が加わり、決済方法の選択肢がより広がることで、お客さまのさらなるお買物満足の向上をめざしてまいります。

「WAON」は、お客さまのライフスタイルに合わせ、3種類の対応カードからお選びいただけます。イオン㈱が発行する現金チャージ専用の「WAONカード」、イオンクレジットサービス㈱が発行する、イオンカードの子カードであり親カードからのチャージも可能な「WAONカードプラス」と、「WAON」とクレジットの両方が使える「イオンカード（WAON一体型）」の3種類から選択可能です。

「WAON」の展開エリアは、導入を進めている共用リーダー/ライター約5万台の配置にあわせ、2008年度中を目途に、全国に展開するイオンのショッピングセンター（テナント含む）など、約23,000店舗に拡大。さらに、グループを超えての連携も視野に入れた展開を進め、社会性、公共性を高め、社会になくてはならない生活のインフラとして、誰にでも使い易く便利な電子マネーをめざしてまいります。

【「WAON」について】


1. 「WAON」の概要

- ・名称 : 「WAON (ワオン)」、キャラクターは“犬”



[名称の由来]

いろいろな音が調和して奏でられる美しい「和音」に由来します。

いろいろな人が、いろいろなお店で、いろいろな場面で、いろいろな思いを込めてご利用いただけるイオンの電子マネー「WAON」。楽しいショッピング **singing**  **AEON** をイオンの電子マネー「WAON」で。

- ・発行および利用開始日 : 2007年4月下旬
- ・年会費 : 無料 ※一部カードは発行手数料(300円)がかかります。
- ・お買物限度額 : 20,000円
- ・チャージ限度 : 20,000円
- ・チャージ方法 : 「WAONチャージ」、「WAONステーション」、「共用リーダー/ライター」を使用して限度額まで可能
※詳細は“3. 「WAON」端末の概要”参照
- ・決済端末 : 共用リーダー/ライター
- ・お買物ポイント : あり。詳細については検討中

2. 「WAON」対応カードの概要

「WAONカード」

- ・発行者 : イオン株式会社
- ・発行手数料 : 300円(無記名)
※サービス開始から6ヶ月間は、初回チャージ時に「WAONポイント」300P(1P=1円相当)プレゼント
- ・申し込み方法 : 「WAONレジ」もしくはサービスカウンターで手数料をいただき発行



-表面-

-裏面-

「WAONカードプラス」(「イオンカード」子カード)

- ・発行者 : イオンクレジットサービス株式会社
- ・発行手数料 : 300円
※サービス開始から6ヶ月間は、初回チャージ時に「WAONポイント」300P(1P=1円相当)プレゼント
- ・申し込み方法 : ・イオン店頭での募集カウンターならびに郵送でのお申し込み
・パソコン又は携帯電話よりイオンクレジットサービスのホームページにアクセスし、入会画面からお申し込み
- ・特徴 : ・紛失・盗難及び破損した場合の残高移行
※カードを再発行される場合、使用停止措置完了時点の残高を再発行するカードに移行いたします。



「イオンカード (WAON一体型)」

- ・発行者：イオンクレジットサービス株式会社
- ・発行手数料：無料（カード盗難保障料も無料）
- ・申し込み方法：
 - ・イオン店頭での募集カウンターならびに郵送でのお申し込み
 - ・パソコン又は携帯電話よりイオンクレジットサービスホームページにアクセスし、入会画面からお申し込み
- ・特徴：
 - ・紛失・盗難及び破損した場合の残高移行
 - ※カードを再発行される場合、使用停止措置完了時点の残高を再発行するカードに移行いたします。
 - ・クレジット決済やイオンお客さま感謝デー割引などのイオンカードの機能・特典



■ 3種類の合計の発行枚数目標：800万枚（初年度）

3. 「WAON」端末の概要

「WAONレジ」



- ① 「WAON」をはじめ、「Suica」「PASMO」「iD」の決済
- ② 残高確認
- ③ (対応レジでの) 現金でのチャージ
1,000円～20,000円まで1,000円単位でチャージ限度額まで

「WAONチャージャー」



- ① 現金でのチャージ
1,000円紙幣、2,000円紙幣、5,000円紙幣、10,000円紙幣でチャージ限度額まで
※つり銭機能はなし
- ② クレジットカード（親カード）から子カードへのチャージ
1,000円～20,000円まで1,000円単位でチャージ限度額まで

③残高・ポイント残高確認

「WAONステーション」



- ①クレジットカード（親カード）から子カードへのチャージ
1,000円～20,000円まで1,000円単位でチャージ
限度額まで
- ②オートチャージ設定
1,000円～10,000円まで1,000円単位で設定可能
- ③残高・ポイント残高確認
- ④購入履歴確認
直近3件分の履歴出力
- ⑤ポイントから「WAON」への変換

【4月下旬からの利用開始店舗】

・関東1都6県ほか（一部新潟県） 約100店舗（予定）

※2008年度中、全国に展開するイオンのショッピングセンター（テナント含む）
など、約23,000店舗に順次拡大してまいります。

以上